

## 重点戦略

## 8 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

多様な保育サービスを提供するとともに、女性のみに負担がかかることのないよう男性の家庭でのさらなる活躍を促すなど、男女共に仕事と家庭生活の両方で活躍できるよう支援します。

企業とのパートナーシップのもと、働き方改革を推進し、官民協働で仕事と生活の調和の実現を図ります。そして、誰もがいきいきと働きながら地域活動や子育てができたり、家族や友人との充実した時間が持てる、心豊かに暮らせる新潟市を築きます。

事業名	事業概要	予算額
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業 (再掲)	経営者向けセミナーの開催、働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰及びフォーラムを実施します。また、専用サイトを活用し、働き方改革やウェルビーイング経営実践企業のノウハウや国・県・市の支援制度を発信し、支援機関や業界団体と連携したネットワークの活性化を図ることで、企業の働き方改革の推進を支援します。	5,742 千円
多様な就労の機会の創出		
デジタル技術を活用した地域就労モデル構築事業 (再掲)	事業者の人手不足の解消と多様で柔軟な働き方ができる環境を広げるため、本市公式の単日短時間就労マッチングサービス「にいがたCITYマッチボックス」を運営するとともに、在宅テレワーカー育成・活用支援のための施策を実施します。	34,000 千円
新潟地域若者サポートステーション事業	就職に向けて動き出せない若者や就職氷河期世代を含む幅広い世代の方の職業的自立に向け、説明会やセミナーを開催するなど、国と連携して就労支援に取り組みます。	16,600 千円
男女共同参画の理解の促進		
男女共同参画推進事業 (再掲)	男女共同参画社会の実現に向け、市民・事業者・市民団体や庁内外の関係機関と連携し、意識啓発および理解促進に向けた事業を行います。	2,589 千円
男女共同参画推進センター事業 (再掲)	男女共同参画を推進する拠点施設「アルザにいがた」において、各種講座の開催などの啓発事業や情報提供を行います。	4,275 千円
アルザフォーラムの開催 (再掲)	市と市民による実行委員会の主催により、若い世代を含め幅広い世代を対象に、基調講演や分科会、上映会など、誰もが気軽に参加でき、「アルザにいがた」の周知や男女共同参画への関心を高める各種イベントを開催します。	1,300 千円
女性の参画拡大と男女とも仕事と家庭生活が両立できる環境整備		
男性の家庭活躍推進事業 (再掲)	職場や家庭での性別による固定的な役割分担意識を解消し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、育児休業を取得した男性及び事業主に奨励金を支給するほか、企業の経営者や管理職に向けたセミナーを開催します。	24,000 千円
女性活躍応援事業	女性の職業生活における活躍の推進や、仕事と家庭生活との両立支援に向けて、経済界や労働団体との情報交換を行うほか、働く女性や再就職を目指す女性向けのセミナー等を開催します。	234 千円
良好な教育・保育環境の確保と質の向上		
【拡充】 保育士の確保事業 (再掲)	保育士確保に向け、保育士の宿舍借り上げ費用の補助や保育士養成施設の学生への修学資金等の貸付、潜在保育士への再就職支援などを継続するほか、新たに、保育士試験受験のための学習に要した費用の補助を行います。	45,975 千円
多様な保育・子育て支援サービスの充実事業 (再掲)	多様な保育・子育て支援ニーズに対応するため、全区で病児・病後児保育や休日保育などを実施するほか、利用可能な保育サービスの紹介等を行う保育コンシェルジュを全区の妊娠・子育てほっとステーションに配置し、利用者に応じた適切なサービスを提供します。	725,042 千円
保育定員の確保事業 (再掲)	待機児童ゼロの維持に必要な保育定員数を確保するため、保育施設の新設にかかる費用の一部補助や、適切な定員調整等を行います。	238,680 千円

事業名	事業概要	予算額
良好な教育・保育環境の確保と質の向上(つづき)		
多子世帯の保育料等軽減事業 (再掲)	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、国基準を上回る市独自の保育料等軽減を行います。	589,457 千円
子どもが安心して過ごせる居場所づくり		
【拡充】 放課後児童の健全育成 (放課後児童クラブ) (再掲)	就労などにより昼間保護者がいない家庭の児童に対し、健全な遊びや安全な生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営します。また、利用保護者や運営事業者の利便性向上を図るため、放課後児童クラブにおけるICT化を推進します。	2,981,573 千円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
【拡充】 にいがたっすこやかパスポート事業 (再掲)	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートについて、妊婦及び「高校3年生相当年齢以下」の子どもを持つ家庭へ配布するとともに、令和7年度より、連携市町(新発田市、胎内市、聖籠町、田上町、加茂市)でも本市と同様の対象者が相互利用できるようにします。	769 千円
結婚・子育てを応援するまちづくり事業 (再掲)	結婚・子育て応援サイトを中心に、結婚応援結パスポートと、にいがたっすこやかパスポートなどをPRし、民間と連携しながら社会全体で結婚と子育てを応援する機運の醸成に取り組みます。また、「にいがた子育て応援アプリ」や、子育て応援パンフレット「スキップ」を通じて子育て情報を発信します。	4,000 千円
人材確保・育成に向けた支援		
企業参加型奨学金返済支援事業 (再掲)	若者の市内就労の促進と企業の人材不足解消を目指し、奨学金の返済を抱える新規卒業者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業の支援額の一部を支援します。	3,000 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
DXプラットフォーム推進事業 (再掲)	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	12,000 千円
NIIGATA XR プロジェクト推進事業 (再掲)	今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、整備した3D都市モデルを活用し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	5,000 千円